

高知県・株式会社中四国クボタ 春野営業所 サツマイモ(有機JAS)における共同試験

生産者：中西氏圃場
住所：高知県春野
品種：紅はるか
定植日：令和5年5月12日

使用資材
(元肥・土壌改良材)
セル-イースト683
セル-有機発酵リン酸Ca
セル-コーラルCa
セル-天然腐植・濃縮フルボ酸

撮影日：令和5年7月12日



セル区



慣行区

撮影日：令和5年7月12日



セル区



慣行区

撮影日：令和5年7月12日



セル区



慣行区

仮掘り時の比較写真

撮影日：令和5年9月17日



セル区

慣行区

生産者コメント

写真提供：(株)中四国クボタ 春野営業所 山本所長

セル区は葉の展開や葉色が良く、明らかな生育差が見られた。

収穫量はセル区：3t/10a、慣行区：2t/10aであり、慣行区より1t収穫量増となった。

日持ち試験

撮影日:令和5年11月4日



セル区

慣行区

収穫日より5日目

※室内常温保存

撮影日:令和6年2月24日



セル区

慣行区

収穫日より117日目

※室内常温保存

撮影日:令和6年4月23日



セル区

慣行区

収穫日より176日目

※室内常温保存

日数経過による萎縮率比較

(左側:収穫後5日目)

右側:収穫後176日目)

セル区



慣行区



<長さ萎縮率>

| 経過日数 | 176日目 |
|------|---------|
| セル区 | 0~-4% |
| 慣行区 | -9~-14% |

<幅萎縮率(最太部分)>

| 経過日数 | 176日目 |
|------|---------|
| セル区 | 0~-6% |
| 慣行区 | -2~-26% |

※撮影条件(検体からの距離・検体の向き)および画像の縮尺を合わせた上で比較

慣行区に比べセル区は日数経過による縮小率が低く、収穫時の形状を保っている。